2026 年 8 月 21 日

令和 8 年度 第 2 回応用物理学会北海道支部役員会 議事録(案)

日時: 2026 年 8 月 7 日(金) 14:00-14:45
場所: オンライン(Google Meet)

参加者(順不同, 敬称略):
石川 史太郎(支部長), 松尾 保孝(会計監査), 佐藤 勝(北見幹事), グエン タン ソン(釧路幹事), 佐藤 勉(室蘭幹事), 柳谷 俊一(函館幹事), 小田 久哉(千歳幹事), 鍛治 怜奈(庶務幹事), 谷田部 然治(庶務幹事), 江上 喜幸(庶務幹事), 橋谷田 俊(会計幹事), 石井 智大(会計幹事), 篁 耕司(人材育成幹事), 松原 英一(人材育成幹事), 柏本 史郎(広報・会員幹事), 植村 哲也(支部評議員), 森田 隆二(支部評議員) 以上 17 名

欠席者(敬称略):平 智幸(旭川幹事) 以上 1 名

事務局: 惣伊田 ゆり
議事録作成者: 谷田部 然治(庶務幹事)

議題:

- **議題 1. 第 62 回北海道支部学術講演会(旭川開催)について (資料 1-1)**
  - 石川支部長より, 第 62 回北海道支部学術講演会の開催について説明があった.
    - 施設・付属品利用料金について会場使用料を精査した結果, 当初の見積もり額より減額され, 92,355 円となったことが報告された.
    - 未来交流会とジュニアセッションコンテストについて, 教育委員会を通して, 篁人材育成幹事が道内の高校に広報をする予定であることが報告された.
    - 未来交流会の詳細については石川支部長, 鍛治庶務幹事, 谷田部庶務幹事, 江上庶務幹事, 篁人材育成幹事, 松原人材育成幹事が別途議論をし, 支部役員に提案することになった.

- **議題 2. 2027 年度事業計画および予算案策定 (資料 2-1, 2-2)**
  - 鍛治庶務幹事より, 2027 年度事業計画および予算案について説明があり, 承認された.
    - 事業計画 I. 特記事項について:
      「A) 継続」として, 学生旅費支援事業を 2027 年度も同じ予算規模で実施予定.
      「B) 改変」として, ジュニアセッションコンテストの予算変更を記載. 2027 年度は概算予算額:100 千円で継続実施するが, 運営経費(支部予算による運営に移行するか, 趣旨を継承しつつ企画内容を再考して基金に申請するか)は検討中.
      「C) 改変」として, 未来交流会の現時点での進捗状況を追記.
      「D) 改変」として, リフレッシュ理科教室の予算変更を記載. 2027 年度は, 北海学園大学とオンラインを加えた 5 会場での開催を予定(概算予算額: 1050 千円). うち 720 千円を本部の「リフレッシュ理科教室補助金」に申請.

- ✧ 事業計画 II. 実施事項として 6 項目を記載. リフレッシュ理科教室を除く 5 事業の予算額は例年の使用実績から策定. リフレッシュ理科教室は, 会場数の増加を反映して 100 千円を増額.
- ➢ 橋谷田会計幹事より, 北海道支部正味財産増減予算書について説明があり, 承認された.
  - ✧ 正味財産期末残高は 1,758 千円になる見込みである.
  - ✧ 学術講演会事業での併設企画(ジュニアセッションコンテスト, 未来交流会)について, その他事業受入収益(学術・教育奨励基金, 将来基金)として 200 千円を計上.

- **議題 3. 学生旅費支援事業の「事業計画」の文面変更について (資料 3-1)**
  - ✧ 石川支部長より, 学生旅費支援事業の「事業計画」の文面変更について説明があり, 承認された. 変更点としては北海道在住の学生会員を対象とすることを明文化した.

- **議題 4. その他**
  - ➢ 特になし

報告事項:

- **報告事項 1. 応用物理学学術・教育奨励基金の申請について (資料 4-1)**
  - ➢ 篁人材育成幹事より, 応用物理学学術・教育奨励基金 事業提案申請書について報告があった.
    - ✧ 2026 年 5 月末に篁人材育成幹事より応募がなされ, 最大で 20 万円の補助が承認された. 今年度のジュニアセッション(第 87 回秋季学術講演会, 第 62 回支部学術講演会)開催費用に充てることが説明された.

- **報告事項 2. 応用物理学将来基金への申請について**
  鍛治庶務幹事より, 未来交流会の詳細が決まり次第, 申請準備を行う旨が報告された.

- **報告事項 3. 2027 年度リフレッシュ理科教室の申請について (資料 5-1)**
  - ➢ 2027 年度リフレッシュ理科教室への申請状況について, 鍛治庶務幹事より報告された.
    - ✧ 北海道科学大学・北海道大学・旭川工業高等専門学校の 3 会場に加え, 次年度は北海学園大学とオンラインの 2 会場を追加して実施予定であることが報告された. 申請概要は提出済み, 申請書の提出締切りは 9 月 18 日.

- **報告事項 4. 旅費支援事業の実施状況について (資料 6-1)**
  - ➢ 橋谷田会計幹事より, 実施状況について説明があった.
    - ✧ 秋季学術講演会と SSDM2026 に対する旅費支援事業に, 秋季学術講演会:6 件, SSDM2026:3 件の申請があり, SSDM2026 の 1 件を除く計 8 件が採択されたことが報告された.
    - ✧ 第 62 回北海道支部学術講演会(旭川会場)では 8 名程度(総額 8 万円程度)の補助ができる旨が説明された.

- **報告事項 5. その他**
  - ➢ 特になし

以上